

人工知能学会『 JAPAN AI CUP 中高生 AI・DS 探究部門 』 に参加しました。

令和8年3月27日（金）産業技術総合研究所 臨海副都心センター（お台場）にて、人工知能学会主催の『 JAPAN AI CUP 中高生 AI・DS 探究部門 』が開催されました。

人工知能学会では、新たな人工知能コンペティションとして JAPAN AI CUP を開催することとなり、本コンペティションは、中高生を対象に、人工知能（AI）やデータサイエンスに関する幅広い探究活動の成果発表会となるコンテストとなっています。AI の学問では、データサイエンス、数理科学、確率・統計、生物学、心理学、哲学、画像・音声・言語メディア処理、ロボット、機械学習など様々な分野を取り扱うため、AI フロンティアを押し進める基礎研究や周辺分野で開発された AI 技術を活用した探究活動の成果も含めて、幅広く募集が行われています。

最終審査進出者5組の一つとして、本校から科学物理部1年生の金澤昂一郎さんと松嶋奏さんが参加し、研究テーマ「画像処理を用いたながら運転防止 IoT デバイス「Safe Keeper」の開発」について発表を行い、人工知能学会特別賞を受賞しました。

